

生活と福祉

単位数	2単位	対象学年	2学年	対象コース・クラス	医療福祉・介護福祉コース
使用教科書		副教材等	生活と福祉（実教出版）		

1. 学習の到達目標

高齢者の健康と生活，介護などに関する知識と技術を習得し，高齢者の生活の質を高めるとともに自立支援と福祉の充実に寄与する能力と態度を育てる。

2. 到達目標に向けての具体的な取り組み

- ・ 地域の高齢者の生活に関心を持ち，高齢者と積極的に関わることにより，適切な生活支援や介護ができるように取り組む。
- ・ 高齢者福祉に関する法規や制度，サービスについて理解し，自立生活支援と介護に関する基礎的な知識と技術を身につける。

3. 学習上のメッセージ

- ・ 高齢化が進み，高齢者の独り暮らし，夫婦のみの世帯が増加する中，地域に住む人たちのかかわりが重要になっています。ボランティア・挨拶，どんなことからでも構いません。高齢者の現状を理解し，実践的な態度を身につけてください。

4. 評価の観点・方法（年間の評定）

評価は次の4つの観点から行う。

関心・意欲・態度	高齢者に対する関心をもち，福祉社会に向けた課題に意欲的に取り組むとともに，福祉に関する幅広い視野と福祉観や福祉の向上を図る創造的，実践的な態度を身につけている。
思考・判断・表現	日常生活から派生する社会福祉に関する諸課題の解決を目指して思考を深め，福祉の意義や役割について適切に判断し，創意工夫する能力を身につけている。
技能	福祉に関する様々な資料や情報を適切に選択して活用し，実習・調査・研究等で考察した過程や結果を適切に処理するとともに，その成果を的確に表現する。
知識・理解	現代社会における社会構造の変容や特色について把握し，福祉に関する基礎的・基本的な知識を身につけ，福祉の理念と意義，役割を理解している。

評価は，具体的に次のものを対象とする。

- | | |
|-----------------|-----------------------------|
| ①年3回の定期試験 | ②授業中に配付されたプリントやノートの記入と提出 |
| ③作品，課題の製作と期限内提出 | ④授業への関心・意欲・態度 |
| ⑤授業の出席状況 | 1年間の評定は，年間を通じて総合的に判断して決定する。 |

5. 学習内容と評価について

単元名		項目	指導内容と評価のポイント
1章 人の一生と生活・健康	1節 健康の概念	1. 健康とは 2. 高齢社会における健康とQOL 3. 健康に影響を及ぼす要因	<ul style="list-style-type: none"> ・WHO 憲章の健康の定義について、身体的・精神的・社会的な側面から理解する。 ・単なる寿命の延長ではなく、健康寿命やQOLを高めることが課題であることを理解する。 ・病気の予防について、その概念と分類について理解する。
	2節 ライフステージと健康管理	1. ライフステージと健康 2. 生活習慣と健康	<ul style="list-style-type: none"> ・各ライフステージにおける健康課題や目標を理解する。 ・健康診査や検診などの健康管理の必要性を理解する。 ・生活習慣病予防について理解する。
2章 高齢化の現状と高齢者の特徴	1節 高齢化の現状	1. 人口の高齢化 2. 家族・地域の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・人口の高齢化はなぜ起こるのかを理解する。 ・日本の高齢者福祉が、国際的にみてどのような特徴をもっているのかを理解する。
	2節 高齢者の心身の特徴と病気	1. 高齢者の心身の特徴 2. 高齢者の病気	<ul style="list-style-type: none"> ・加齢による心身の変化とその特徴を具体的に理解する。 ・高齢者の病気の特徴や事故の特徴について理解する。
	3節 高齢者の生活課題と施策	1. 高齢者の生活課題 2. 高齢社会に対する施策	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者人口の増大や高齢期の長期化に伴う所得、仕事、健康問題、介護、社会参加などの生活課題を理解する。 ・高齢社会に対する施策を理解し、考察する。
1学期期末試験			
3章 高齢化の自立生活支援	1節 自立生活支援の基本となる考え方	1. 尊厳・ノーマライゼーション 2. 自立生活支援の意義	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の尊厳とは何か、その定義を理解したうえで介護のあり方を考察する。 ・ノーマライゼーションやユニバーサルデザインなど社会復帰の基本的な考え方を理解する。
	2節 高齢者介護	1. 高齢者介護の考え方 2. 麻痺、視覚障害、認知症の介護	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防の考え方にもとづいた見守りや支援の重要性について理解する。 ・麻痺、視覚障害、認知症などがある高齢者の介護を理解する。
5章 習と介護と生活支援・看護の実	3節 生活支援	1. 生活支援の考え方 2. 「衣」の生活支援 3. 「食」の生活支援 4. 「住」の生活支援	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が地域で自立した生活を送ることができるように調理、衣類の洗濯や補修、掃除、買い物、など生活援助に関する技術を習得する。
2学期期末試験			
4章 法律と高齢者支援の	1節 社会保障制度と高齢者福祉のあゆみ	1. 社会保障・社会福祉制度のしくみ 2. 高齢者福祉のあゆみ	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の高齢化の進展状況を把握し、高齢社会に対応した社会保障や社会福祉制度を理解する。 ・高齢者福祉のあゆみを理解し、老人福祉法や介護保険法の目的や理念、具体的な施策について考察する。
	2節 介護保険制度	1. 介護保険制度スタートガイド 2. 介護保険制度のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度のおもな介護サービスやサービスの利用までの流れについて理解する。
学年末試験			

